

2025年 7月 1日

退職教職員協議会双葉支部会員のみなさま

福島県退職教職員協議会

双葉支部 事務局

退教協双葉支部「退教協ニュースNo.415号」 の送付にあたって

東北地方も梅雨に入ったものの、猛暑が続くなどいつもとは異なるこの季節に、体調を崩す方もおられるとのこと。健康に十分に気を付けてお過ごしください。特に熱中症には、水分補給、エアコン使用など、予防を万全なものにしていきたいでしょう。

6月22日に、参議院選挙の前哨戦といわれるその東京都議会選挙がありました。しかし、同日にそれを吹き飛ばすニュースが舞い込んできました。アメリカによるイランへの武力介入です。しかも核施設への攻撃です。放射能もれの状況は確認されてはいませんが、原発事故により避難を強いられ、いまだに低線量被ばくの不安を抱き続けている福島県民、そして私たち双葉地方の住民としては、許すことができない暴挙です。今後の情勢を見守っていくしかありませんが、日本政府が私たちの思いに寄り添った対応をしてくれることを願っています。

選挙に 行きましょう!

与党が圧倒的多数だった頃は、国民の関心のある（または反対をする）重大な法案が、国会での十分な議論もなしに可決されてきました。今はそうではありません。先の衆議院選挙で「少数与党」となったからです。7月20日に予定されている参議院選挙においても、与野党の数が拮抗した状況をつくる必要があります。県退教協では、下の2名について当選に向けた取り組みを大会で決定しました。私たちの後輩たちのため、教職を目指す人のため、そして子や孫のため、私たちの声が政治に反映できるような候補者を応援しましょう。

【比例区】みずおか俊一さん（立民・元教員）

【選挙区】石原洋三郎さん（立民）

みずおか俊一さんは兵庫県の教員出身です。先の国会でも、「給与特別措置法（いわゆる「給特法」）」について質問に立ちました。教職員の「はたらきかた改革」では議論を引っ張ってられました。元教員だからこそ、教職員のための政治をつくってくれるはずです。

新入会員の紹介

坂本 睦さん（いわき市立磐崎小で退職） **坂本かおるさん**（二本松市立小浜小で退職） **門馬経宏さん**（伊達市立保原小で退職）

昨年度末退職の方に本会（特に双葉支部）への入会を案内しましたところ、3人の新たな入会がありました。入会ありがとうございました。会員一同、心より歓迎申し上げます。

会員名簿送付します

**取り扱いには
十分にお気を付けください**

新入会員がありましたので、年度当初に見送っていました「会員名簿」をお送りします。（※取り扱いには十分にご注意ください）

【報告】6月26日に開催された県退教協の定期大会には、代議員として杉本支部長と柴口美恵さんが参加しました。お疲れさまでした。定期大会は2年に一度開催されます。

**原稿を
お待ちしております**



近況報告、または昔の思い出、さらには現職時代の写真など、提供をよろしくお願いします。短歌や俳句なども大歓迎です。

○ 住所等の変更及び会報の原稿は、下記の連絡先までお願いいたします。

○ 連絡先 （事務局長）柴口正武 宅

〒976-0036 相馬市馬場野字寺内175-5

※ 電話は 090-2604-8941

※ ファックスは 024-522-7751

（弘済会福島支部／柴口勤務先）

※ 電子メールは shibaguchi0211@gmail.com



2025年 7月 1日

第415号

退教協ニュース

俳句～弥生三月

広野町（富岡町）鎌田美津枝

独り居の朧の月と新刊書

美津枝
美



万歩計を悩ましている春北風

美津枝
美



暮れ方の木守の柚子や春北斗

美津枝
美



蛇行する川面につうと花うぐい

美津枝
美



街角の春風誘ふ黄のコート

美津枝
美



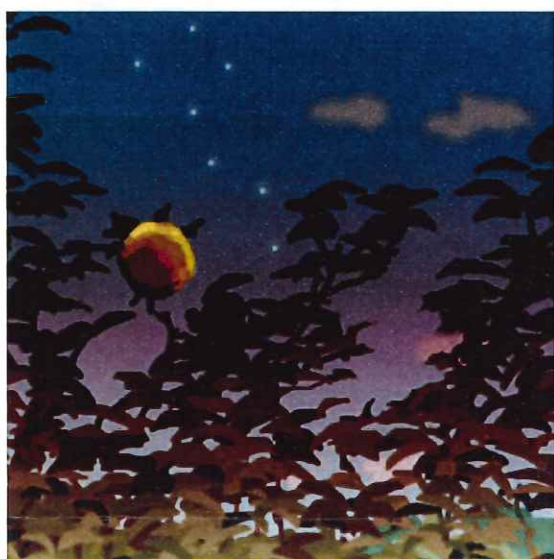
※今回もインターネットでいくつかのことばについて調べました。

【木守】晩秋の柿の木に翌年の豊作を願って、たった1つだけ残された実のこと。

【春北斗】春の夜空に見られる北斗七星を指します。北斗七星は、おおぐま座の一部で、おしりからしっぽにあたります

【花うぐい】俳句の季語です。桜の花が咲く頃に漁獲されるウグイを指し、「桜鰻（さくらうぐい）」とも呼ばれます。

【春北風】春先に一時的に冬型の気圧配置に戻り、冷たい北西風が雪を伴って吹



今日あった「いいこと」



（事務局より）鹿児島県肝付町の教育長、木村政文さんから原稿が届きました。次号では、その木村さんの原稿をお送りします。宇宙についての壮大で、ちょっぴり怖いような内容です。お楽しみに。